

令和元年度 圏域がん対策推進事業（最終報告）一覧

	松江保健所	雲南保健所	出雲保健所	県央保健所	浜田保健所	益田保健所	隠岐保健所
重点目標	大腸がん検診受診率、精密検査受診率向上と生活習慣の改善に向けた取組の推進	大腸がん検診の受診者拡大と精密検査の確実な受診による早期発見・早期受診等の意識啓発を図る	・がんを防ぐ生活習慣について各種会議、関係団体と連携し啓発する。 ・科学的根拠に基づく適切な検診が実施できるよう、特に胃がん検診、肺がん検診について検討する。 ・年齢調整罹患率が高く、がん検診の受診率の低い働きざかり世代へ健診やがん検診の必要性を啓発する。	特に壮年期に対して、5大がんの早期発見・受診と発症予防の推進	・壮年期における胃がんの発症予防とがん検診による早期発見の推進 ・男性の肺がん、女性の乳がんの発症予防とがん検診による早期発見の推進	子宮頸がん検診受診率・精密検査受診率向上と働き盛り世代の生活習慣改善に向けた取組の推進。	肺がん、大腸がん、乳がんの発生リスクの低減と早期発見の推進
<1次予防>がんのリスク等に関する科学的根拠に基づいた1次予防	1. 「松江圏域健康長寿しまね推進会議」におけるがん予防対策の推進 各分科会、構成団体による取組の推進につながるよう、大腸がんのリスクとしてあげられている喫煙、飲酒、運動、栄養等について共通認識、取組の推進。 2. 9/28第5回市民公開講座(松江市医師会主催)等、11/21活動推進交流会でがん予防に関する啓発ブース設置。 3. 松江圏域働きざかりの健康づくり連絡会において、令和元年度の活動の柱をたばこ対策とし、事業所における禁煙や分煙の推進を図った。	課題である大腸がんのリスクと関連が示されている、運動習慣の定着や、適正飲酒をはじめとした啓発活動を雲南圏域健康長寿しまね推進会議の啓発活動等をおして推進する (1)職場ぐるみで身体にいいことやってみよう大作戦 チャレンジ期間中(10月～11月)に週2回以上、運動、食生活、歯や口の健康、禁煙等の健康(からだ)によい取組のチャレンジを継続して実施したグループ、事業所を募集する ※応募7事業所で運動習慣の定着のための取組実施 (2)がん制圧月間啓発展示 期間:9月2日～6日 場所:雲南合同庁舎 内容:大腸がん検診・精密検査受診勧奨、一次予防について (3)健康長寿しまね活動推進交流会における啓発フレイルをテーマに実施した活動交流会における啓発展示(適正飲酒) 日時:令和元年12月10日(火)13:30～16:00 参加者数:52名	1. 出雲圏域健康長寿しまね推進会議と連携した取組 ・構成団体と連携し、がんを防ぐ生活習慣の啓発、がん検診受診率向上にむけた呼びかけを実施。 ・出雲ドームdeスポーツ&健康フェスティバル(4月27日)において乳がんの啓発、検診受診勧奨。一次予防の啓発実施(野菜摂取、減塩、たばこ・アルコール等) 2. 受動喫煙防止対策 ・「たばこの煙のない施設」「たばこの煙のない飲食店」の登録 ・健康増進法改正について、食品衛生協会衛生講習会、事業主セミナー等にて周知 3. がん検診啓発サポーター活動調整(5件) 4. その他 ・乳がん触診モデルの貸出	○たばこ・アルコール対策、運動習慣の定着やバランスのとれた食生活など、がんになりにくい生活習慣づくりの啓発を、大田圏域健康長寿しまねや大田圏域地域職域連携推進会議等の取組に併せて実施 ・ウォーキングをはじめとした運動習慣の定着 5/23 健康づくりフォローアップ研修会(参加16名) 10/3 働く人の健康づくり講座(参加38名) 11/10健康長寿しまね活動推進交流会(参加39名) ・出前講座等による禁煙等の生活習慣改善やがん検診受診の啓発 7/2 大田西中学校防煙教室(参加41名) 7/1 大田市母子会総会(参加18名) 9/25大田警察署出前講座(参加40名) 10/3堀工務店出前講座(参加75名) 10月～11月 健康づくりグループへの啓発(参加100名) 12/16石見大田税務署出前講座(参加12名) 12/13高次脳機能障がい当事者・家族の集い出前講座(参加9名) 2/12高山小防煙教室(参加11名) 2/13久手小防煙教室(参加32名) ・がん征圧月間に併せた街頭キャンペーンの実施 9月 事業所訪問等による啓発グッズ配布(配布数約300) ・各種イベント等におけるがん検診の普及啓発 10/3 働く人の健康づくり講座 11/10健康長寿しまね活動推進交流会 健康づくりグループ、ヘルス・マネジメント新規認定事業所等へパンフレット配布	1)改正健康増進法を踏まえた受動喫煙防止対策の推進 ・商工会議所へ改正健康増進法の説明実施 ・庁庁職員および旅館者に対してポスター掲示等による啓発 2)減塩、野菜摂取等健康的な食習慣に関する啓発、メタボリックシンドローム予防に関する啓発 ・食育街頭キャンペーンにて減塩、野菜摂取の啓発(圏域健康長寿しまね推進会議 歯と食の部会) 日時:令和元年6月20日(火) / 場所:ダブス内容:野菜計量体験、みそ汁試飲、ボードアンケート、ティッシュ配り(圏域スローガン「野菜たっぷり、塩ちよっぴり」の啓発) 3)その他 ・圏域健康長寿しまね推進会議交流会での啓発 ・圏域健康長寿しまねたばこ部会での活動	(1)がん征圧月間(9月) ・全国労働衛生週間説明会(9/2)において、受動喫煙の害について説明を行い、参加者にグッズ・チラシを配布。 ・益田市にがん検診啓発パネルを貸出。 (2)がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間(10月) ・益田保健所けんこう応援出前講座を事業所の安全衛生大会に合わせて実施(10/4、参加者120名)。 ・小学校の授業の中でがん教育を実施(10/18、5、6年生12名)。 ・事業所に乳がん模型の貸し出し(10/4～10/31)、来所者にチラシ、ウェットティッシュ配布(80名)。	①検診実施期間(4～5月)、がん征圧月間(9月)に合わせた取組 ・事業所訪問(知夫村(5/28))の実施 事業所を訪問し、検診受診等を含めた健康づくりに関する取組状況の把握、リーフレット等を用いた啓発を実施 ・事業所健診連絡会等への参画 管内町村で開催される事業所健診連絡会等へ参画し、圏域におけるがんの現状等について情報提供、各種リーフレットを用いた啓発を実施 ②健康長寿しまね推進会議における取組 ・健康長寿しまね推進会議広報誌を用いた啓発の実施 ・各町村で実施されるイベント等での啓発の実施 ③啓発媒体の貸出 ・乳がんモデル、タールサンプル等の貸出し
成果・課題	<成果> 各分科会、構成団体の活動を通じ、がん予防を目的とした生活習慣改善に関わる啓発や、大腸がんをはじめとするがん検診受診率向上、事業所におけるたばこ対策の取組について啓発を行うことができた。引き続き管内2市、関係団体と共通認識を固りながら取組を推進していく。	<成果> ・各種事業を活用し、圏域課題である大腸がんの予防について啓発することができた。	<成果> ・イベント等を通じて幅広い世代へがん検診受診の必要性について啓発できた。 ・生活習慣の改善ががんをはじめ、様々な病気の予防につながることを健康長寿の取組を通じて啓発できた。	<成果> 各事業を活用し、イベントの実施や出前講座等を通して、多くの方へ普及啓発することができた。	<成果・課題> ・イベント等を活用することで、多くの方へ啓発することができた ・改正健康増進法の周知に併せ、肺がん予防や生活習慣病について啓発していく必要あり。	<成果・課題> ・がんの各月間に併せて効果的に啓発に取組むことができた。 ・学習指導要領の変更により、今後学校からのがん教育の要望が増えることが想定されるが、増える要望にどのように対応していくか検討が必要である。	<成果> ・健康長寿しまね推進会議の事業や各種健康教育など様々な事業を通じて一次予防に関する啓発を行うことができた。
<2次予防>(科学的根拠のある検診を正しい体制の下で実施する体制に向けた取組	1. 管内2市と大腸がん検診受診率向上に向けた連絡会の開催 4/10松江市とがん検診を中心とした連絡会を開催し、重点目標について伝え、市の取組について確認を行った。 2. 市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査 管内2市と個別に協議する場を設定し、課題や取組の方向性を共有した。(松江11/8、安来市11/14) 3. 管内2市のがん検診検討会への参画 ・松江市:がん検診事業検討会議(肺がん4/25、11/14)、 (胃がん2/3)、(乳がん2/7)、(子宮がん2/13) ・安来市:検診検討会(10/29) 4. がんに関する統計分析、情報提供 がんに関するデータ(検診、死亡等)からみえる圏域、各市の現状や課題について情報提供を行う。	○がん対策事業市町連絡会 参集者:市町がん対策担当者、保健所 日時:令和元年11月13日(水)10:00～12:00 内容:1)県及び圏域におけるがん対策の現状 2)がん検診チェックリストについて 3)検診受診率向上に向けた意見交換  ○がん検診精度管理検討会 日時:令和2年3月6日(金)14:00～16:00 (新型コロナウイルス対応のため中止)	1. 出雲圏域がん対策担当者連絡会の開催(R1.8.7) 2. がん検診チェックリストをもとに検診実施体制について市担当者との打合せ(R1.11.13) 3. 出雲圏域がん対策連絡会(R2.3.3)	○各市町担当者との検討の場の設定 ・担当者連絡会を開催し、課題の共有や意見交換、チェックリストの確認等を行った  ○がん検診にかかる検討会・県の研修等への出席等 ・担当者会議、研修会への参加	・がん検診体制について浜田市、江津市へヒアリングを実施	① 益田圏域がん予防対策検討会 未実施 今年度は、検討会としての開催は行わず、益田市をモデルとした子宮頸がん検診受診率向上対策事業の中で3月17日に開催予定であった検討会に参加予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。	①検診実施期間、がん征圧月間に合わせた取組 ②がん検診啓発サポーターの活用 隠岐の島町いきいき祭り(11/17)にて、乳がんモデルやチラシ等を用いて、検診受診に関する啓発を実施 ③啓発媒体の貸出
成果・課題	<成果> ・重点目標や各市の取組について共通認識を図ることができた。 ・チェックリストの回答にあたり、精度管理や実施体制に関する現状、課題を確認できた。  <課題> 市の課題解決に向け、他自治体の取組に関する情報提供や具体的な取組につなげられるようなデータの分析・提供が必要。	<成果・課題> 市町連絡会では、各市町における検診受診率向上のための取組や精度管理の課題について意見交換を行った。また、チェックリストの記載について、改善点、課題等意見交換し市町の実態を把握することが出来た。課題については、精度管理検討会で検討予定としたが会議中止となった。検討会の資料を提供し、仕様書作成については市町と検診委託病院で検討いただくようお願いした。	<成果> 市担当者との連絡会を開催し、実施状況や課題について共有することができた。また、これまでがん関連データを詳しく分析する場がなかったが、年度末に開催したがん対策連絡会において、改めてデータを確認しながら現状と課題を整理し、今後必要な取組について確認することができた。  <課題> 市の取組状況を確認しながら県の動向を把握し、必要に応じた支援をしていく。 ・今年度見直した肺がん検診について、実施した結果(受診者数、出てきた課題等)をまとめ、今後に向けて検討していく必要がある。 ・国の指針に基づく胃がん検診の体制整備について検討していく必要がある。 ・保健師・栄養士等の検診従事者が、がん検診の意義等基本的な知識を習得し効果的に啓発が実施できるよう市の支援をしていく必要がある。	<成果> 各市町との担当者連絡会を1月下旬に実施し、がん検診に関する課題や工夫など情報交換することができた。	<成果・課題> ・がん検診の体制について確認することができた。ヒアリングの結果を圏域がん対策推進協議会メンバーへ報告した。 ・職域への検診状況の把握、検診の周知が必要。胃がん内視鏡検診の読影体制について圏域を越えた広域的な体制構築が必要。	<成果> ・一次予防に合わせ、様々な場面を通じて啓発を行うことができた。また、検診啓発サポーターの協力も得ながら、多くの世代に啓発することができた。	

	松江保健所	雲南保健所	出雲保健所	県央保健所	浜田保健所	益田保健所	隠岐保健所
<p>&lt;2次予防&gt; (2)働き盛り世代にフォーカスした受診率向上対策</p>	<p>1.「松江圏域働きざかりの健康づくり推進連絡会」における推進 働きざかりの健康づくり研修会(11/1)でのリーフレット配布、啓発ブース設置。</p> <p>2. 松江市の健康まつえ応援団、健康まつえ21推進隊、安来市健康推進会議と連携した取組の推進</p>	<p>○各種月間における啓発活動 ①がん制圧月間パネル展示等(再掲)健康増進普及月間啓発展示 期間:9月2日～6日 場所:雲南合同庁舎 内容:大腸がん検診・精密検査受診勧奨、一次予防について ②がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間 ・圏域健康長寿しまね推進会議による啓発 日時:令和元年10月6日 内容:奥出雲町芸術文化際でのがん検診啓発 ・がん検診すすめ隊と保健所による啓発 日時:令和元年10月27日 内容:加茂よっといで祭りでの乳がん・子宮がん検診の啓発</p> <p>○イベント等における啓発活動の実施 雲南市がん検診啓発サポーターによる啓発支援 地域の健康まつりにおける啓発 若い世代への啓発・・・雲南市成人式等</p> <p>○事業所を中心とした出前講座の実施、事業所へ大腸がん啓発ポスターの送付、商工会議所等を通じてがん検診関係のチラシの配布 ・働き盛りの健康づくりセミナー(事業主セミナー)にあわせた啓発 日時 令和元年12月5日 参加者 59名</p>	<p>1. 出前講座(R2.3月末現在9事業所)</p> <p>2. 地域・職域連携推進事業と連携した取組 ・圏域働く人の健康づくりセミナーにてがん検診啓発リーフレットの配布</p> <p>3. 商工会議所報・メールニュース等による情報発信</p> <p>4. しまね☆まめなカンパニーの情報提供</p>	<p>○大田圏域地域職域連携推進協議会と連携し、受診率向上に向けた取組を検討 ・市町の取組の情報共有、青壮年期向けの啓発等の実施 ・「働く人の健康づくり講座」による啓発 ・しまね☆まめなカンパニー、ヘルス・マネジメント認定制度の周知(健康経営セミナー等での周知や圏域健康長寿しまね推進会議の情報誌に記事掲載) ・出前講座など事業所への働きかけ</p>	<p>・しまね☆まめなカンパニーの周知・登録拡大のため、事業所訪問、商工会議所各部会へ説明を実施(圏域健康長寿しまね推進会議 運動部会) ・AXA生命や協会けんぽの事業所セミナー等にてパンフレットの配布、まめなカンパニーの説明を実施 ・浜田圏域働く人の健康づくり情報ファイルによる情報提供(地域・職域連携推進事業)</p>	<p>・益田保健所けんこう応援出前講座を2事業所に実施し、がん予防についての講話を行った。(10/4参加者120名、12/18参加者17名)。</p>	<p>①事業所訪問の実施 隠岐の島町(9/25～10/3):7か所 海士町(11/14):7か所 西ノ島町(1/21):2か所 知夫村(6/5):9か所</p> <p>②隠岐圏域働き盛りの健康づくりセミナーの開催 日時:R1.12.9(月)14:30～16:00 参加者:17名(＋スタッフ8名) 内容:①隠岐圏域の働き盛り世代の健康課題について ②講演「タバコをやめようかな」と思う肺がんの話(講師:隠岐病院 宇野副診療部長)</p> <p>③事業所健診連絡会等への参画</p>
<p>成果・課題</p>	<p>&lt;成果・課題&gt; ・様々な機会を捉えて、がん検診受診の大切さを啓発できた。今後、連携事業である情報発信の取組においてもリーフレット等の活用を進めたい。</p>	<p>&lt;成果&gt; 市町や、啓発サポーター、雲南市がん検診すすめ隊の協力を得て各機会に受診勧奨を行うことができた。</p> <p>&lt;課題&gt; ・市と連携した啓発活動となるよう、情報共有が必要。 ・出前講座やヘルスマネジメント認定証交付等、事業所と直接関わることでできる場で、がん検診の周知やしまね☆まめなカンパニー登録を促すなど統一した関わりをしていく。 ・がん検診を実施している事業所は5割程度。職域へがん検診の重要性や受け方等周知していくことが必要。</p>	<p>&lt;成果&gt; ・がんを防ぐ生活習慣について出前講座等で周知できた。 ・事業主セミナーのアンケートを利用し、事業所のがん検診の実施状況を把握し、地域・職域連携推進連絡会にて課題提起できた。</p> <p>&lt;課題&gt; ・市と連携した啓発活動となるよう、情報共有が必要。 ・出前講座やヘルスマネジメント認定証交付等、事業所と直接関わることでできる場で、がん検診の周知やしまね☆まめなカンパニー登録を促すなど統一した関わりをしていく。 ・がん検診を実施している事業所は5割程度。職域へがん検診の重要性や受け方等周知していくことが必要。</p>	<p>&lt;成果&gt; ・10月に実施した事業主セミナー「働く人の健康づくり講座」にて、「無理なくできる!働く人の身体活動のコツ」として運動習慣の大切さについての講演を通し、働き盛り世代の生活習慣見直しのきっかけづくりとなった。また、セミナーに併せてしまね☆まめなカンパニー登録制度の説明を実施 ・R1年度の新規登録事業所(しまね☆まめなカンパニー:3事業所、ヘルス・マネジメント認定:4事業所) ・出前講座等を通し、がん検診受診の必要性を多くの人に周知できた。</p> <p>&lt;課題&gt; まめなカンパニー、ヘルス・マネジメント認定事業所へのフォローアップ</p>	<p>&lt;成果・課題&gt; ・事業所の健康づくり担当者等へ情報提供することが出来た。 ・まめなカンパニー登録に繋がるよう引き続き周知が必要。</p> <p>・R1年度の新規登録事業所(しまね☆まめなカンパニー:3事業所、ヘルス・マネジメント認定:4事業所) ・出前講座等を通し、がん検診受診の必要性を多くの人に周知できた。</p>	<p>&lt;成果・課題&gt; ・事業所の求めに応じて、出前講座を実施し、働き盛り世代に啓発することができた。 ・事業所からの要望が増えつつある中で、保健所単独ではマンパワー不により全て対応することが困難になっており、市町等と連携した体制整備に向けた検討が必要である。</p>	<p>&lt;成果・課題&gt; ・管内町村等の関係機関と連携し、事業所を中心とした啓発を行うことができた。 ・事業所等への啓発の機会や内容等に関しては他事業等とも合わせ、整理しておくことが必要。</p>
<p>&lt;2次予防&gt; (3)その他</p>	<p>1.「がんの健康教育」出張講座 ・5事業所(生活習慣病予防含む)、安来市小学校養護部会で実施。</p> <p>2. しまね☆まめなカンパニー登録事業の登録勧奨関係機関主催のセミナーや働きざかりの健康づくり研修会においてしまね☆まめなカンパニーの登録勧奨。 令和元年度 新規登録数11件</p> <p>3. 啓発媒体等の貸し出し 医療機関が開催する市民向けイベントや事業所健診の待合等で啓発を目的に活用された。</p>	<p>学校におけるがん教育の実施 ・令和元年10月31日(頓原小学校6年生18名・保護者10名) ・令和元年11月13日(飯南高校2年生53名) ・令和元年11月29日(赤来中学校3年生18名) ・令和元年12月6日(雲南市立大東小学校6年生36名、保護者・教職員30名)公開授業とPTA研修会 ・令和2年1月28日(頓原中学校2年生25名) ・令和2年2月13日(横田高校3年生80名)</p>		<p>・乳がんモデル等啓発用備品の貸出 ・ピンクリボンウォークinおだ!への協力(共催)</p>	<p>1. 啓発用機器の貸出 (幟旗、乳がん自己触診モデル等)…5件</p> <p>2. ピンクリボンツリー街頭キャンペーン普及啓発活動への協力 日時:令和元年12月6日(金)ノ場所:JR浜田駅構内 内容:受診勧奨および啓発グッズの配布</p> <p>3. がん征圧月間等における取組 ・庁舎前に幟旗の掲示、合庁内に啓発リーフレット等を配架 ・駅北医療フェスタ(R1.10.20)において、受診勧奨啓発グッズを配布</p>	<p>益田市をモデルとした子宮頸がん検診受診率向上対策事業 ① 益田市食生活改善推進協議会の研修会の中での子宮頸がん啓発研修会の共催 日時:令和元年6月13日(木) 参加者:102名(益田市、津和野町、吉賀町の食生活改善推進委員と行政職員) 講師:島根大学医学部 京 哲氏</p>	
<p>成果・課題</p>	<p>&lt;成果&gt; ・事業所では、生活習慣病予防をテーマとした講座においてもがん検診受診について啓発に努めた。小学校養護部会では、今後、学校から児童や保護者に向け、啓発を広げられることが期待される。</p>	<p>&lt;成果・課題&gt; ・保健所とがん検診啓発サポーターのセットでがん教育をすすめている。サポーターの体験談やいのちの大切さのメッセージは子どもたちが感動する良い教育となっている。圏域で1名のサポーターのため人材育成が今後の課題である。</p>		<p>&lt;成果&gt; ・乳がんモデル、血圧計、体内組成計などの貸出申込みがあり、各団体で行うイベント等で健康づくりの啓発に活用された ・9/29ピンクリボンウォークinおだ!を共催者として実施 52名の参加があり、がん検診の重要性について啓発することができた</p>	<p>&lt;成果&gt; ・イベントを活用し、多様な世代に対してがん検診の受診啓発を行うことが出来た。 ・引き続きイベント等の機会を捉え、無関心層への働きかけが必要である。</p>	<p>&lt;成果&gt; ・圏域全体で研修会を開催することができた。受診勧奨について、地域の呼びかけも重要であることについて知っていただくことができた。 ・益田市が主体となり取組をすすめることができるよう、がん対策推進室と共に随時相談に応じることができた。</p>	
<p>がん検診受診率数値目標</p>	<p>大腸 策定時(H27年度) 9.0 現状値(H29年度) 7.7 目標値(R3年度) 13.5</p>	<p>大腸 策定時(H27年度) 12.2 現状値(H29年度) 11.9 目標値(R3年度) 20.0</p>	<p>胃 策定時(H27年度) 0.8 現状値(H29年度) 1.7 目標値(R3年度) 1.2</p>	<p>肺 胃 大腸 子宮頸 乳 策定時(H27年度) 18.2 5.0 14.3 22.8 22.6 現状値(H29年度) 15.0 7.7 10.8 21.4 24.9 目標値(R3年度) 50.0 50.0 50.0 50.0 50.0</p>	<p>胃 肺 乳 策定時(H27年度) 2.4 4.0 21.6 現状値(H29年度) 4.8 4.4 25.3 目標値(R3年度) 5.5 8.6 30.0</p>	<p>子宮頸 策定時(H27年度) 33.5 現状値(H30年度) 30.9 目標値(R3年度) 50.0</p>	<p>肺 大腸 乳 策定時(H27年度) 13.8 12.2 24.4 現状値(H29年度) 11.9 9.8 25.6 目標値(R3年度) 50.0 50.0 50.0</p>